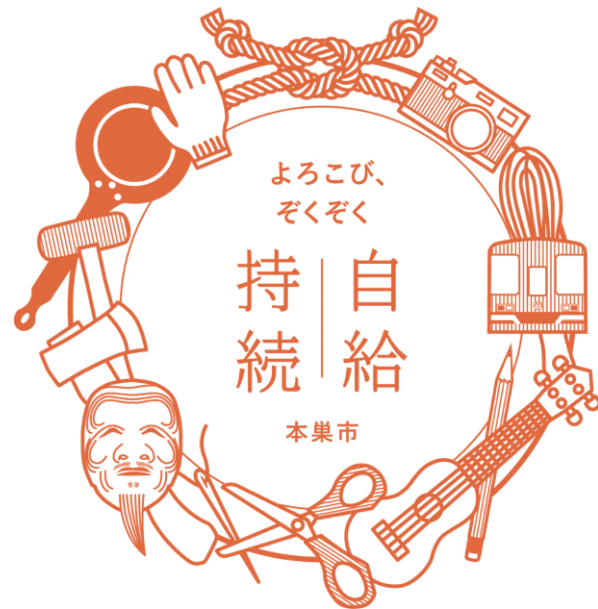




生まれてから自立まで、 ずっと寄り添うまち 本巣市

子育て世代に対する支援事業

岐阜県 本巣市役所

企画部 企画広報課 ふるさと応援係

岐阜県 本巣市

ってどんなところ？



▲岐阜県の柿の生産量は全国屈指を誇りますが、中でも本巣市は県内随一の**富有柿の産地**として有名です。

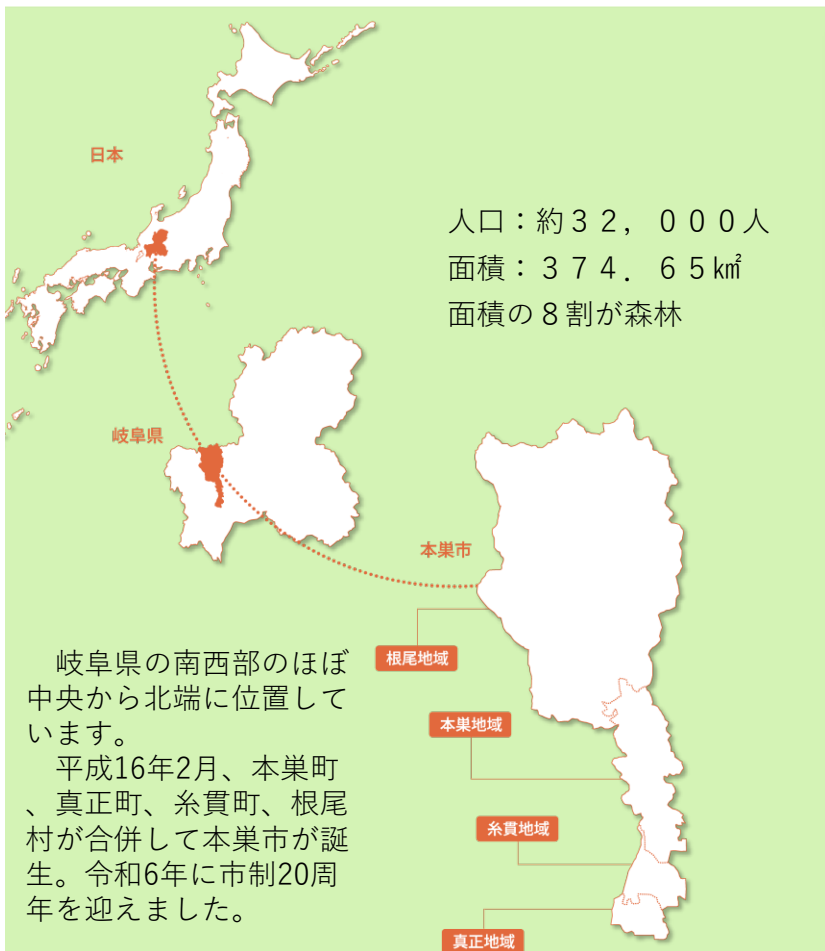


▲樹齢1500年余を誇り、日本三大桜の一つに数えられる**根尾谷淡墨ザクラ**。



◀ **東海環状自動車道 本巣IC**
令和7年4月に開通。

東海環状自動車道は愛知、岐阜、三重県の三県にまたがり、名神高速道路、東海北陸自動車道など5本の高速道路と連結する道路。





本巢市でも、 少子化・若者流出が 進んでいます

現状の課題

少子高齢化の加速

年少人口は年々減少し、
高齢化率が上昇し続けてい
ます。

若者の転出超過

10代後半～20代前半
の転出超過が継続。進
学・就職を機に地域を離
れる若者が増えています。

だからこそ、目指すもの

「子どもを産み育てたい」
「ここで暮らし続けたい」
そう思える地域づくりが必
要です。

本巢市は、
子育て世代に選ばれるまち
を本気で目指しています。

"切れ目ない子育て支援"に挑戦しています

生まれてから自立まで、ずっと寄り添う——それが本巢市です。



① 出産祝金支給事業

出産時を応援。新しい命の誕生を地域全体で祝福し、安心して産める環境をつくりまします。



② 就学等支援金支給事業

学びを応援。小・中・高の進学時に、教育にかかる世帯にかかる経済的負担を軽減し、子どもに学びの機会を保障します。



③ 奨学金返還支援事業

若者の定住・就職を応援。本巢市で働き、暮らす若者の経済的自立を力強くバックアップします。

④ 出産から就職・定住まで、**3つの事業が連動して**子育て世代を支えます。一時的な支援ではなく、成長のあらゆるステージで寄り添うことが本巢市の強みです。



① 出産祝金支給事業

出産の祝福と次世代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を図るとともに、明るく豊かな市民生活の形成に資することを目的として実施します。

支給額

- ・第1子出生児：10万円
- ・第2子出生児：10万円
- ・第3子出生児：20万円
- ・第4子以降：30万円

R8年度事業費 20,521千円



② 就学等支援金支給事業

少子化対策及び子育て支援の一環として、小中学校及び高等学校への就学や就職等の節目を迎えた児童を養育する保護者に対し、就学等支援金を支給。就学等に伴う経済的負担の軽減を図り、安心して子育てができる環境づくりに寄与することを目的とします。

支給額

- ①新小学1年生：1万円
- ②新中学1年生：2万円
- ③新高校1年生：3万円

R8年度事業費 8,310千円



③ 奨学金返還支援事業

奨学金の返還に負担を感じている若年層に対して補助金を交付することで経済的に支援し、定住を促進するとともに、市内企業の人材確保を図ります。

補助対象

市内に居住する35歳未満の人

補助期間：5年間

補助額：対象とする期間に返済した額の2分の1

(年間上限12万円)

※市内で働く人は対象とする期間に返済した額の3分の2

(年間上限16万円)

R8年度事業費 8,033千円



社会全体で、 一緒に未来を育てたい

企業にとっての価値

➡ 次世代育成への貢献

子どもたちの未来に直接つながる社会課題解決に参画できます。

➡ 地方創生SDGsへの参画

持続可能な地域づくりへの取り組みにより地域企業の人材確保につながります。

➡ 企業価値・ブランド向上

地域との連携実績が、採用・広報・社員エンゲージメントにも好影響をもたらします。

本巢市が目指す未来

- ・子育て世代に**選ばれるまち**
- ・若者が**戻ってくるまち**
- ・地域と企業が**支え合うまち**

単なる寄附ではなく、

「未来への投資」

として、企業の皆さまと一緒に地域を育てたいと考えています。



子どもたちの未来を、 社会全体で。

生まれてから自立まで、
子どもと家族に寄り添う本巣市へ

企業版ふるさと納税

税額控除を活用しながら、
本巣市の子育て支援
事業を応援できます。

寄附メリット

10万円の寄附から、市
長面談による感謝状贈呈
式を開催します。

お問い合わせ

〒501-0491 岐阜県本巣市早野255番地

本巣市役所 企画部企画広報課ふるさと応援係 担当：中島

☎：058-323-5142

✉：kikakukouhou@city.motosu.lg.jp

